

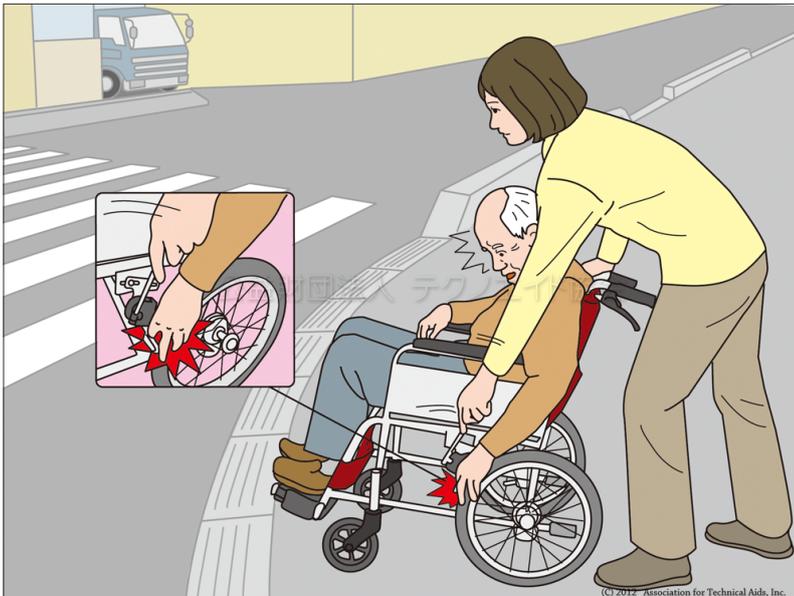
福祉用具ヒヤリハット情報

Case : 12

ブレーキとタイヤの間に指を入れてしまい、ケガをしそうになる

場面の説明

利用者の指が、ブレーキとタイヤの間に入り込んでいたが、介助者が気づかずブレーキをかけた



利用シーン

移動
外出

主な利用場所

廊下

介護保険の種目

車いす

分類コード (CCTA95)

122103(介助用車いす)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

ブレーキには指を挟みやすい箇所が数箇所あり、危険な場所です。利用者の腕が肘掛けから落ちると指を挟みやすくなりますので、まずは腕が落ちないように工夫が必要です。また、介助者もブレーキをかけるときにはしっかりと目視をするなど注意しましょう。

参考要因

人：ブレーキをかける際に、モノなどを挟んでいないか確認しない

モノ：ブレーキの根元に指が入る隙間がある

モノ：注意表示がされていない